

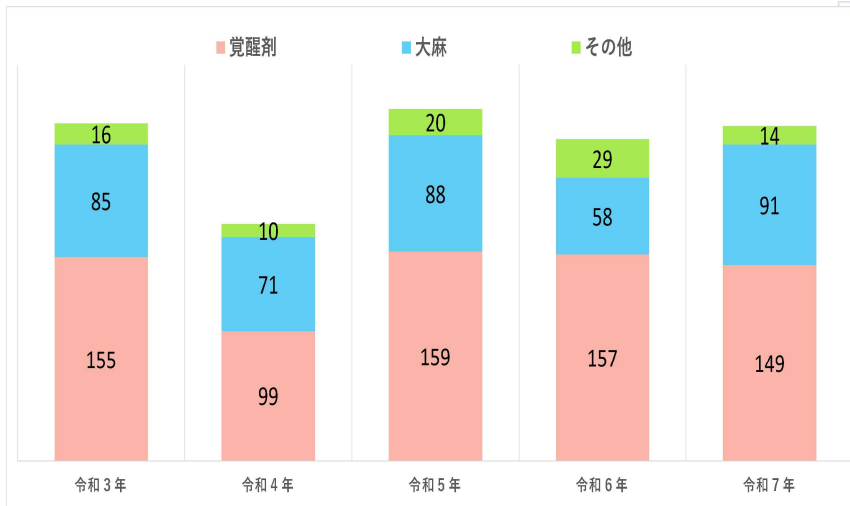
令和7年中の薬物・銃器事犯の情勢

1 薬物情勢

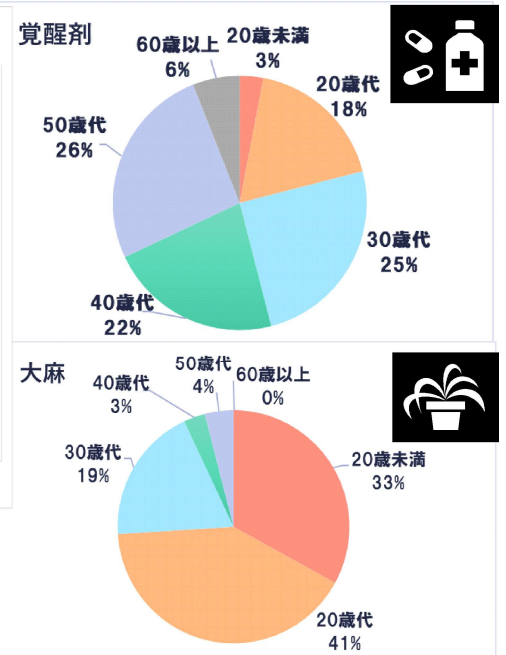
(1) 薬物事犯の検挙状況

令和7年中、茨城県警察は薬物事犯において254人を検挙しました。
大麻事犯の検挙人員は91人と過去最多であり、29歳以下の若年層が約74%を占めています。

★ 薬物事犯検挙人員の推移



★ 年代別の割合(令和7年中)



総数 256 180 267 244 254

※その他 … ○麻薬及び向精神薬取締法(大麻事犯以外) ○麻薬特例法
○医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律

(2) 薬物の押収量

令和7年中に茨城県警察が押収した薬物について、覚醒剤は約979.425g(末端価格約5,680万6,000円相当)、大麻は約9,734.8g(末端価格約4,867万4,000円相当)でした。

また、大麻栽培事件検挙による大麻草749本の押収や液状やワックス状に加工された大麻加工品も押収されています。

2 銃器情勢

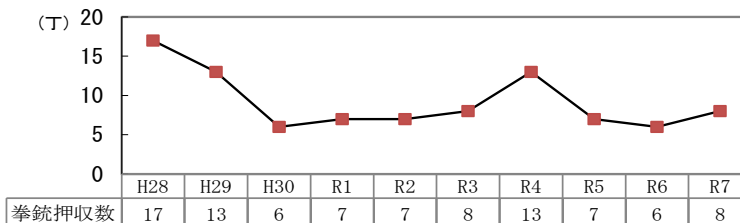
茨城県警察では、犯罪組織が隠匿所持する拳銃の摘発のほか、あらゆる違法銃器の取締りを推進しています。

また、遺品や旧軍用拳銃等の情報や相談も受け付けています。大事な形見や遺品であっても所持することが法律で禁止されています。

拳銃に関する情報やご相談のある方は、最寄りの警察署や交番、駐在所、又は下記「拳銃110番」までご連絡ください。

● 拳銃押収状況の推移

令和7年中、茨城県内で8丁の拳銃を押収しました。



※過去に県内で実際に押収した拳銃と実包

拳銃や遺品拳銃等に関する情報や相談：0120-10-3774 (拳銃110番) ※24時間対応